

# 人事委員会事務局

一般会計要求総額  
40,279千円  
(対前年度 1.7%)

## < 要求の基本的考え方 >

民間や他の行政機関との間で、人材確保の競争が激化している中、札幌市の組織風土や職員の仕事のやりがいなどを重点的に発信し、意欲と行動力のある人材の確保を目指します。

職員が高い使命感や情熱を持ちながらその能力を最大限に発揮して、市民の負託に応えていくことができるよう、給与・勤務条件制度や任用制度について、調査・研究に取組みます。

(単位：千円)

そ の 他	一主要事業一	要求額
	職員採用関連 P R 事業	1,940
	給与・勤務条件制度等に関する調査研究事業	1,974

## ● 有為の人材確保に向けて

### 職員採用関連 P R 事業

札幌市の組織風土や職員の仕事のやりがいなどを積極的に P R し、意欲と行動力のある人材確保を目指します。

事業費	1,940(21年度予算額 2,375)
採用試験ポスター・パンフレットの作成	1,133
人事委員会主催の採用試験説明会の開催	235
就職活動サイト等を活用した P R	390
合同企業説明会への参加	182

## ● 給与・勤務条件制度等に関する調査研究

### 給与・勤務条件制度等についての調査研究事業

職員の給与・その他の勤務条件や任用制度について、民間の実態も含めて調査・研究を行い、市民サービスの向上へとつながる本市の制度を構築します。

事業費	1,974(21年度予算額 2,100)
研修会等への参加	634
調査研究用図書等の購入	1,340

### < 主な見直し項目(効果額) >

・一般事務費の節減	699
-----------	-----

# 監査事務局

一般会計要求総額  
22,886千円  
(対前年度 1.7%)

## < 要求の基本的考え方 >

依然として厳しい財政環境が続く中、昨年施行された財政健全化法では、健全化判断比率の審査を監査委員の新たな責務と位置づけるなど、監査委員の果たす役割は、ますますその重要性を増している。このような状況に対応し、監査の専門性・独立性を確保しながら、市民の視点に立った、実効性の高い監査を目指し、より一層の監査事務の充実に努める。

(単位：千円)

そ の 他	一主要事業一	要求額
	監査事務	16,690

## ● 監査事務の充実

財務行為の適否を中心とする定期監査において、財政運営全般の視点から事務・事業評価についても、引き続き積極的に行う。

これにより、効率的、経済的な行政運営を促すことで、無駄が省かれ、資源の有効活用が図られることにより、環境負荷の低減に結びつくと考える。

行政事務の専門化、複雑化へ対応し、監査の質の向上を目指すため、職員のスキルアップを目的とした研修を充実させる。

## ● 情報共有の推進

ホームページ「札幌市の監査」を通じて、監査結果の報告や決算審査意見など、監査に関する情報を可能な限り速やかに提供する。

監査報告書の様式変更を行う等、引き続き表現方法の工夫や内容の充実を図ることにより、より一層、市民にわかりやすいものにするよう努める。

### < 主な見直し項目(効果額) >

・一般事務費の削減	407
-----------	-----